

# 第63回社会教育研究全国集会

## 東北福島集会

### 現地実行委員会だより

2024. 1. 27 (土) 発行 NO.1



関西からのバトン、受け取りました！

2023年12月23日 現地実行委員会、発足！

いよいよ、第63回全国集会に向けてスタートしました。

さあ、皆さん、はりきっていきましょう♪



〈全国の役員の皆さん、東北から駆けつけてくださった皆さんと一緒に〉  
姉崎委員長（前列右から3人目）から「とてもいい発足会だった」とメッセージをいただきました。

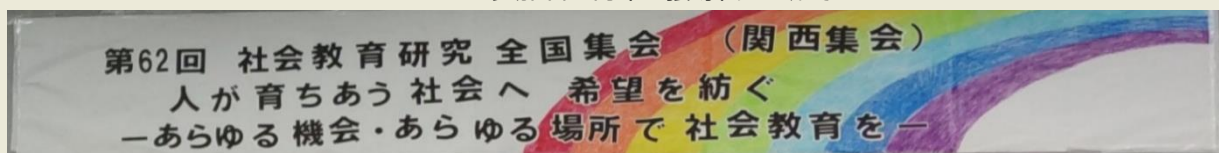
#### 千葉悦子 実行委員長より

…震災後の困難な中で地域を興していく取り組みを全国の皆さんに知っていただく機会となります。盛岡大会、南三陸大会と全国集会は東北でも震災後開かれてきましたが、ようやく福島での開催となります。東日本大震災から13年目。フェーズも変わってきています。ここまで、福島ではどのようなことに取り組まれてきたのか。どのような学びがあったのかを改めて共有していくことが必要です。関西からのバトンを受け取って、新たなつながりも作っていきたいです。実りある東北福島集会にしましょう。

## 関西集会からの振り返り

村田和子 社全協副委員長、関西集会現地世話人会代表（和歌山大学）より

関西集会のテーマは、「人が育ちあう社会へ 希望を紡ぐ～あらゆる機会・あらゆる場所で 社会教育を～」。たくさんの課題がある。指定管理制度は20年の節目の年。制度について振り返りながら、現場のリアルと突き合わせて、研究し実践し、実践から研究へつなげていく。また、会計年度任用職員の問題。例えば、奈良市の事例に学ぶことができる。公益財団法人の中で働く社会教育主事。公民館からふれあい会館への再編という大きな課題を抱えていた奈良市。社会教育施設でなくなるという危機的状況の中で行われた関西集会。広報を担当した仲間からは、「関西集会がなかったら、奈良の運動を戦いきれなかった」という言葉があった。現場のリアルに沿いながら…と考えていたので、集会在こうした数々の問題に取り組む多くの参加者の背中を強く押すことができた。





## 自己紹介&グループワーク

まずは、お互いを知ろう！

名前と所属など、自主的に！自己紹介。

その後、分科会についてのグループワークを行いました。皆さん、学びたいことや自分の持ち味を生かした分科会について積極的に話をしました。

全国集会について分からないことを何度も集会に参加されている方から教えていただいたり、自分ができる役割などを発言したりと活発に意見が飛び交うじかんとなりました。

分科会が20近くある研修ってなかなかないですよね？私（戸倉）はそれにびっくりしました。参加したい分科会がたくさんあって、パーマン2号、3号が欲しい（若い人は分からない？）くらいでした。

ぜひ、積極的に分科会の現地世話人として関わってください。きっと、楽しさが倍増します。「社会教育をまだよく知らないし…」という方も安心してください。現地世話人となる私たちの他に、「全国世話人」というスペシャリストがいます。全国世話人が基本分科会を進めていくのですが、現地のことについては、私たちがフォローするというイメージです。もちろん、現地実行委員会事務局も現地世話人の皆さんをフォローするので心配はいりません。学べるワクワクをご一緒に☆



## その後の懇親会では…



懐かしい再会を果たした人も「初めまして！」のお隣の方とも、社会教育について語り合い、夜は更けていったのでした。

福島のおいしいお酒🍷、おいしい海の幸🐟、山の幸🍄、本番もたくさん堪能していただきましょう。忘れちゃいけない、桃の季節！

## 第63回 東北福島集会 日程

令和6年8月24日（土）～25日（日）@福島大学

☆1日目

8月24日（土） 13:30～17:30 全体会  
18:00～20:00 交流会

☆2日目

8月25日（日） 9:30～16:30 分科会

☆参加費（予定） 集会参加費 3,000円  
交流会参加費 4,000円

福島県で行われる全国集会に参加できるなんて、幸運すぎる～。「社会教育」を学びたい人、みんな集まれ！「社会教育」でつながった人は、みんな仲間だ！そして、全国から福島にいらっしゃる仲間を熱烈大歓迎しましょう。まずは、当日までの過程を私たち現地在が楽しみましょう(≧▽≦)

…福島に来てよかった。

福島で出会えてよかった。

福島で学んでよかった。

誰もがそう思える、夏になる…